

第1回 NPO 法人ウッドデッキ (WD) 理事会

日時：2022年10月14日(金) 10:00-11:00

開催方法：Zoom

出席者：渡辺、山極、Wieczorek、秋山
濱口、Cassim (委任状)

議案：

- | | | | |
|---------------------------|-------|-----|-----|
| 1. ウッドデッキ担当とその責務について (審議) | ————— | p.2 | 資料1 |
| 2. シンポジウムについて (審議) | ————— | p.3 | 資料2 |
| 3. 謝金規定について (審議) | ————— | p.5 | 資料3 |
| 4. 寄付金について (審議) | ————— | p.6 | 資料4 |
| 5. NPO 法人設置報告 | ————— | p.7 | 資料5 |
| 6. HP の進捗報告 | ————— | p.8 | 資料6 |
| 7. 今後の理事会開催について | ————— | p.9 | 資料7 |
| 8. その他 | | | |

ウッドデッキ担当とその責務について

1. 担当案

理事と監事を除くメンバーの希望を募った結果に沿って、以下の担当とする。

WD担当2022年度				
1	シンポジウム企画	鹿野	井関	
2	ネットワーク（SNS、HP）	石塚	相京	
3	渉外（企業の協賛、エコシステム構築等）	小浦	高瀬	
4	国際	塩田	相京	
5	シニア世代の協力を得る	安田	鹿野	
6	若手からの協力を得る（シニアから若手へメッセージを送ることを含む）	鹿野	塩田	
7	若手意見交換会のような内部意見交換会設定	高瀬	安田	相京
8	事務局（会計含む）	辻	鹿野*	
	* 会計を除く			

2. 担当の責務案

基本的に担当間の議論により、各担当の責任で企画と運営を進める。その際、代表理事が議論に加わり、全体の整合を図る。重要事項については、代表理事の判断で理事会の議題として審議する。

シンポジウムについて

1. 開催主体案

開催会場として総合地球環境学研究所（地球研@京都）での開催は2022年5月20日の総会で決定済み。ウッドデッキ担当者と地球研担当者間で話し合いにより企画を検討中。地球研との共催として、地球研の協力を得ながら進める。

主催：NPO 法人ウッドデッキ

共催：総合地球環境学研究所

2. 企画案

日時：2022年12月12日（月）13:00-16:30

場所：総合地球環境学研究所+オンライン視聴

テーマ：世代間ギャップをどのように埋めるのか？

シンポジウムのコンセプト：

世代間ギャップに関しての問題意識の世代間での差があるのかという疑問を共有し、その後、どのようにギャップを埋めていくかについてのアクションプランを想起できるようなパネルディスカッションを行う。その方策として、シンポジウム参加者がアクティブに参加しながらオンラインツールを用いた問題共有を行い、これらの問題に対して体感することにより、その後のパネルディスカッションへとつなげていく。

プログラム案：

13:00 - 13:15 シンポジウム企画説明

挨拶：渡辺美代子 WD 代表理事

挨拶：山極壽一 地球研所長（案）

シンポジウム趣旨説明： 鹿野豊 群馬大学准教授

13:15 - 14:00 講演

それぞれの世代が感じている世代間ギャップについての話題提供 [1 世代 15 分]

シニア世代：モンテ・カセム 国際教養大学理事長・学長

中堅世代：寺本華奈江 (株) 島津製作所分析計測事業部マネージャー

若手：交渉中

14:00 - 14:10 休憩

14:10-15:10 メタバースによるアクティブディスカッション

15:10 - 15:15 休憩

15:15-16:15 総合討論

各世代からのフィードバック

一般参加者との意見交換

世代間ギャップを埋めるためのアクションプラン など

16:15-16:30 Closing

まとめ：

ウッドデッキの紹介：渡辺美代子 WD 代表理事

司会：井関祥子 東京医科歯科大学教授

鹿野豊 群馬大学准教授

謝金規定について

1. 謝金規定案

シンポジウムなどで登壇いただく講演者やパネリストへの謝金は、特別な場合を除き、一律¥10,000 とする。特別な事情がある場合には、理事会にて審議し決定する。

寄附金について

1. 企業からの寄附金の打合せ

日本電子株式会社と以下の打合せを行った。

日時：2022年7月29日（月）14:00-15:00

場所：日本電子東京事務所

出席者：日本電子 渡邊慎一顧問、小林雅幸執行役員／科学・計測機器営業本部担当

WD 渡辺美代子

内容：WD 設立のご報告と寄附ご検討のお願い

2. 今後の対応案（渉外担当との議論）

日本電子と再度打合せを行い、具体的な寄附金提供（銀行口座振り込み）をお願いする。

他の企業については、2023年度からの寄附提供を渉外担当が中心となって依頼する。メンバーが関係のある企業を slack で共有し、その際に共有された企業は寄付をもらうのに適切な企業かどうかをメンバーに判断いただき、特に異論がなければ、その企業に寄付を依頼する。

現時点での候補：三菱総合研究所、Benesse、電通、東京エレクトロン、
オリエンタル白石

NPO 法人設置報告

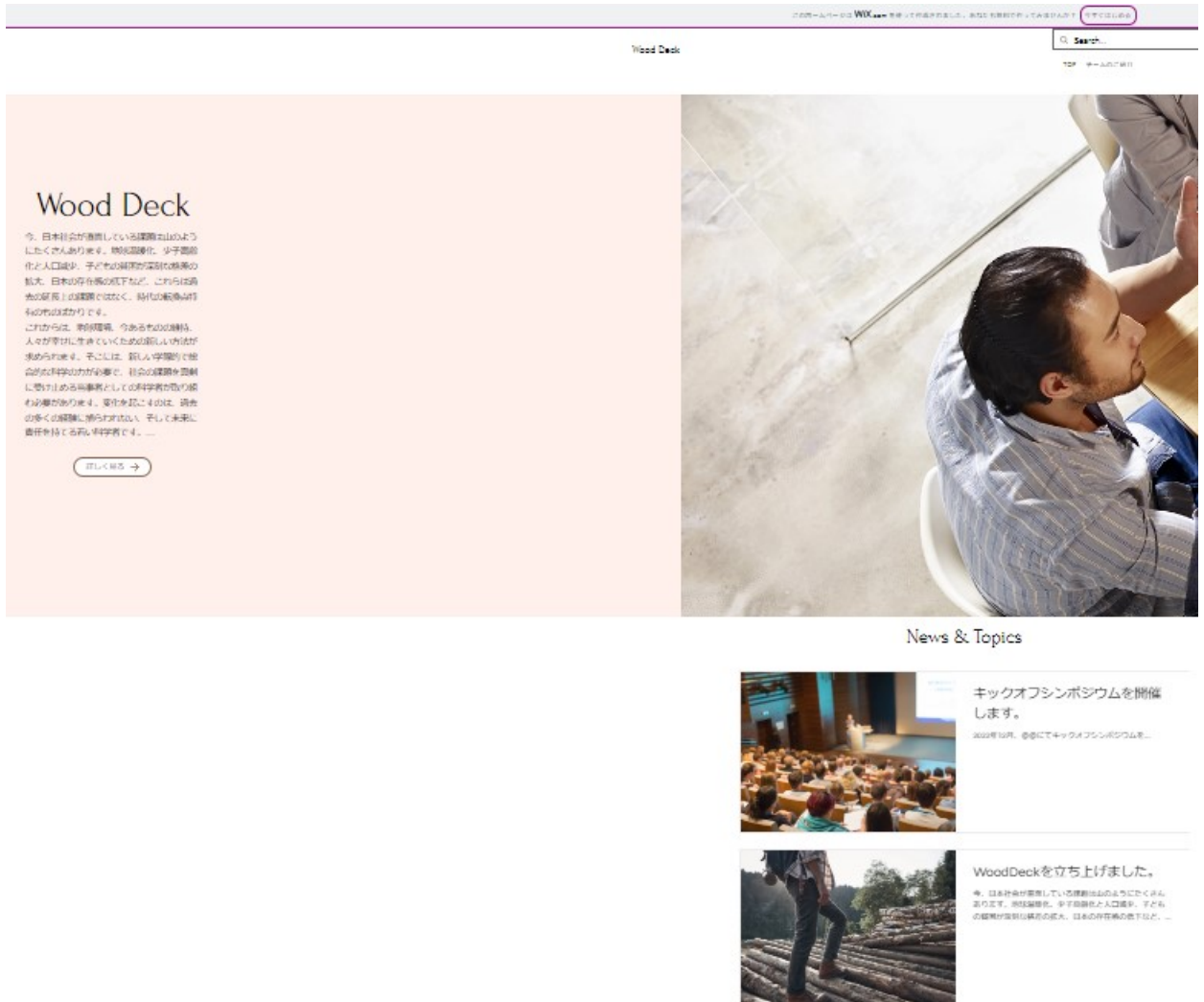
1. NPO 法人設立の経緯

2022/2/25	横浜市市民協働推進課に申請案書類一式送付（レターパック）
2022/4/4	メールで返事と電話
2022/4/13	横浜市市民協働推進センターに電話で予算について相談
2022/4/21	メールで再相談
2022/5/9	メールで返事
2022/5/15	メールで再々相談
2022/5/19	電話で総会議事録提出後に確認する旨連絡
2022/5/20	総会開催
2022/5/22	総会議事録送付
2022/5/26	電話で住基ネット検索不可の連絡
2022/6/6	メールで回答提出、修正依頼の連絡
2022/6/7	メールで修正版提出
2022/6/9,10	電話で問い合わせ、賛助会員会費 0 の確認
2022/6/22	電話とメールで微修正依頼
2022/6/23	申請書一式送付（レターパック）
2022/7/1	電話で不備書類の連絡 追加書類送付（レターパック）
2022/7/6	申請書受理連絡（郵送）
2022/8/23	電話で認証確認の連絡
2022/8/24	認証通知書届く（郵送）
2022/8/26	横浜地方法務局に登記申請（この日が設立日）
2022/9/5	登記完了
2022/9/6	登記事項証明書と（法人）印鑑証明書の取得
2022/9/28	戸塚税務署に法人設立届出書を郵送で送付
2022/9/30	横浜銀行本郷台支店に法人口座開設

HP の進捗報告

1. 現在、担当 2 名が HP を準備中

10 月半ばに公開予定（12/12 シンポジウムのお知らせと参加者募集を開始）



今後の理事会開催について

1. 開催頻度

必要に応じて開催する。

2022年度は以下を予定する。

第1回 本日 Zoom 開催

第2回 2022年12月12日（シンポジウム同日）

地球研と Zoom のハイブリッド開催

進捗報告等

第3回 2023年3月（予定）

2022年度の活動報告と2023年度の計画について

2. 開催日時案

ビジネスアワーをはずした時間（例：8:00-9:00）も候補とする